

議案第 38 号

教育委員会・次期各計画の名称変更について  
上記の議案を提出する。

令和 7 年 10 月 9 日

提出者 板橋区教育委員会教育長 長沼 豊

教育委員会・次期各計画の名称変更について  
教育委員会・次期各計画の名称変更について審議する。

(提案理由)

教育委員会が「めざす姿」を明確に発信し、教育委員会の「象徴」として実現を図っていくための名称の変更について決定する必要があるため。

次期教育ビジョンの基本的な考え方

教育委員会が最も大切にする考え方

教育は人が幸せに生きるためにあります

教育を通して、学ぶ喜びや成長する喜び、人とつながる喜びを感じられる一人ひとりの生涯

教育委員会がめざす姿

MIRAI SCHOOL いたばし

すべての教育施策を通じて、区民一人ひとりが学び教え合う中で「5つのチカラ(=MIRAI)」をはぐくみ、  
「いたばし全体を学びのキャンパス(=SCHOOL)」へと広げていきます

Motivation / 自分らしく進むチカラ	ありのままの自分を受け入れることで、仲間とともに成長し、 未来に進む原動力を持つことができる。「心のあり方」を育てるチカラ。
Inclusion / 認め合って生きるチカラ	個性や立場が誓っても、人の話に耳を傾け、 力を合わせて問題を解決できる。「共生」へのチカラ。
Relation / つながり助け合うチカラ	まわりの人を助けるために、社会に貢献するために、 進んで手を貸し、取り組むことができる。「貢献」へのチカラ。
Activation / 自ら行動を起こすチカラ	やるべきことを、自ら考え、判断し、 自分から挑戦することができる。「自立」へのチカラ。
Innovation / ゼロから切り拓くチカラ	目に見えない課題に気づき、正解のない課題でも ゼロからイチを創り出すことができる。「創造」へのチカラ。

「MIRAI SCHOOL いたばし」を教育委員会・次期各計画の名称に統一的に使用



教育委員会が「めざす姿」を明確に発信し、  
教育委員会の「象徴」として実現を図っていく

教育委員会・次期計画体系（【 】は旧名称）

MIRAI SCHOOL いたばし ―教育ビジョン2035―  
【板橋区教育ビジョン2035】

MIRAI SCHOOL いたばし ―アクションプラン2028―  
【いたばし学び支援プラン2028】

MIRAI SCHOOL いたばし  
―学校施設づくり2035―  
【いたばし魅力ある学校づくり  
プラン2035】

MIRAI SCHOOL いたばし  
―子ども読書活動2030―  
【板橋区子ども読書活動  
推進計画2030】

MIRAI SCHOOL いたばし  
―多様な学び推進2028―  
【いたばし多様な学び  
推進プラン2028】

- ・「教育ビジョン2035」の、M・I・R・A・Iのビジョンを各計画と共有（別紙参照）
- ・上記以外の策定済み計画は、計画改定時に名称変更を行う

MIRAI SCHOOL いたばし ー教育ビジョン2035ー ーアクションプラン2028ー		Motivation : 自分らしく進むチカラ → 「心のあり方」を育てるチカラ Inclusion : 認め合って生きるチカラ → 「共生」へのチカラ Relation : つながり助け合うチカラ → 「貢献」へのチカラ Activation : 自ら行動を起こすチカラ → 「自立」へのチカラ Innovation : ゼロから切り拓くチカラ → 「創造」へのチカラ
MIRAI SCHOOL いたばし ー学校施設づくり2035ー		MIRAI SCHOOL いたばし ー子ども読書活動2030ー
M	いつ、どこで、だれと、何を、どんなふうに学ぶか、自分で選んで自分で決めて、自分らしく意欲的に取り組むことができる学校施設へ。	心を豊かにし、未来への歩みを応援してくれる本に出会えるよう、生涯の読書習慣が身につく読書環境へ。
I	学年や障がいの有無、世代や言葉の違いに関係なく、集い、ともに学びあうことができる、一人ひとりが尊重された学校施設へ。	自分とは異なる立場や価値観、感情にふれ、共感する力と寛容な心をもつことで、他者を理解する力を育む読書環境へ。
R	いつでも、どこでも、だれとでも、つなぎ、つながり、気軽に直接やりとりができ、結びつきが深まる学校施設へ。	読書活動を通じて、図書館や学校など様々な場で周囲とつながり、多様な世代と交流・協働し、他者貢献する力を育む読書環境へ。
A	各々が行動を起こすことで「チーム学校」としてのパフォーマンスを最大化し、みんなの「やりたい」を実現、学びを活性化できる学校施設へ。	自分の気づきや疑問をきっかけに、自ら調べ、学び、思考を活性化。自らの行動へとつなげていく、自己探求の力を養う読書環境へ。
I	新しい視点で、革新的な取組を行いたいと思えるような、状況に応じて変化させやすい学校施設へ。	情緒や想像力を豊かに育み、新たな世界や自分の可能性に目を向け、未来を切り拓く、自己成長の力を養う読書環境へ。
MIRAI SCHOOL いたばし ー多様な学び推進2028ー		MIRAI SCHOOL いたばし ー多様な学び推進2028ー
個性や背景に関わらず、千差万別な一人ひとりの子どもが、自分の強みを活かし、知りたいことを主体的に学べる機会がひろがる、多様な学びの環境へ。		個性や状況が違って、子ども一人ひとりが、それぞれの多様性を認め合い、高め合い、対話や協働的な学びのチャンスがひろがる、多様な学びの環境へ。
子どもをまんやかに、学校や地域が連携し、子ども同士はもちろん、大人たちともつながり、ひろがる、多様な学びの環境へ。		学ぶことへの興味や関心を出発点に、進みたい将来を思い描きながら、自ら取り組み、次へつながる可能性がひろがる、多様な学びの環境へ。
変化の激しい時代を生きる子どもたちが、未来を見据え、自分らしい豊かな人生を切り拓けるような、多様な学びの環境へ。		変化の激しい時代を生きる子どもたちが、未来を見据え、自分らしい豊かな人生を切り拓けるような、多様な学びの環境へ。